

### 3 学期終業式校長講話

一年前の今頃、大町市では、3月2日から春休み明けまで休校となりました。新型コロナウイルス感染症は第3波まで拡大し、長野県内では少し落ち着きを見せ始めたものの、まだ油断のできない状況です。

3 学期の始業式の日次のように全校のみなさんに話しました。

3 学期は、48日間です。

この短い学期は、みなさんが次のステップに進むための準備期間です。

1 年生は2年生・「先輩」に、2 年生は3年生・「最上級生」に、そして3年生は卒業・「新しい生活」に進む準備の時間です。

それは、自分の責任において進めないといけません。成功のためにはいい準備が必要です。

仲間と一緒にいい準備を進めましょう。

ふり返ってみていかがだったでしょうか。

今、3 人の代表のみなさんの発表を聞いていると、それぞれに充実した3 学期だと思えます。そして、次のステップに進む準備もできていると感じました。

明日は、3 年生の卒業式です。

残念ながら、コロナ対策のため、1, 2 年生の参加ができません。

ご理解をいただきたいと思えます。

なので、今日は、全校生徒がそろそろ最後の日になります。

昨日の3 年生を送る会は、コロナ対策をしながら、リモートによる大変心のこもった会となりました。

今年度、色々な場面で、例年と違い、残念な思いをすることの多かった

3 年生のみなさんですが、「自分たちで考える」生徒会を築いてくださいました。その立派な姿をたたえたいと思えます。

3 年生の思いを受け継ぎ、1, 2 年生のみなさんは、令和3 年度の仁科台中学校を支えて行ってほしいと思えます。

3 年生のみなさん、これまでありがとうございました。

明日は、みなさんの誇りを胸に、堂々とこの仁科台中学校を卒業して行ってください。

今はまさに、答えのない先の見えない時代といわれています。

この時代に、全校のみなさんが、

自分に必要な学習を自覚し、進んで取り組む力・

筋道立てて考え、気づいたことを適切に伝える力・

自分のよさを生かして、人の役に立とうとする力を身につけて行ってほしいと思えます。

終わります。